

みやざき 県議会の動き

No.107

2
2026

令和8年2月1日発行
宮崎県議会広報紙／年6回偶数月発行



可決等された主な知事提出議案

- ・令和7年度宮崎県一般会計補正予算(第4号、第5号)
硫黄山に設置した水質改善施設の補修や国際テニス大会開催の支援に要する経費など、合わせて約474億円の増額補正が行われ、その結果、一般会計の予算規模は7,295億9,558万3千円となりました。
- ・令和7年度宮崎県港湾整備事業特別会計補正予算(第2号)
- ・令和7年度宮崎県公営企業会計(電気事業)補正予算(第1号)
- ・宮崎県森林環境税条例の一部を改正する条例
- ・使用料及び手数料徴収条例の一部を改正する条例
- ・児童福祉法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例
- ・教育委員会委員の任命の同意について

※会派ごとの議案・請願に対する賛否を
ホームページで公表しています。



11月定例会は、令和7年11月21日から12月10日までの20日間にわたりて開催され、15名の議員が一般質問を行い、県政の幅広い分野にわたりて活発な議論が交わされたほか、常任委員会及び特別委員会において、付託された議案・請願の審査や所管事項の調査などが行われました。

今定例会においては、「令和7年度宮崎県一般会計補正予算(第4号)」や「教育委員会委員の任命の同意について」のほか、国の補正予算にて、国土強靭化対策等の公共事業や物価高対策に要する経費などの追加提案分を含む、32件の知事提出議案が提案され、全てを可決又は同意しました。

一般質問

各議員の主な質問と答弁の要旨を紹介します。
一般質問の模様は、県議会ホームページの議会中継(録画)でご覧いただけます。



▲議会中継



河野 みちひろ
通博
議員
みやざき未来灯
串市選出

県立高校の全国募集について

問 高校の魅力づくりの一環として全国募集を行うことの意義について伺いたい。

答 教育長 全国募集で入学した生徒は、宮崎の豊かな自然や温かな県民性に触れ、充実した学生生活を送っており、また、本県の生徒も様々な価値観や好奇心旺盛な姿に刺激を受けるなど、お互いに切磋琢磨する環境等が生まれ、学校の特色の一つとなるとともに、地域に賑わいをもたらしている。



川添 ひろし
議員
宮崎県議会自由民主党
宮崎市選出

県道学園木花台本郷北方線の山下工区について

問 県道学園木花台本郷北方線の山下工区の進捗状況について伺いたい。

答 土地整備部長 未供用の約1.1km区間を平成26年度から山下工区として整備しており、これまで地元の協力により全ての用地を取得し、清武川を渡る約400mの橋梁の下部工5基が完成している。残る6基目の下部工事や道路改良工事を進めており、引き続き、必要な予算を確保し、早期完成に向けて取り組んでいく。



わきたに
脇谷のりこ
議員
未来への風
宮崎市選出

県民所得の全国順位が上がらない現状の受け止めについて

問 県民所得について、知事が就任した15年前から依然として全国最下位グループにとどまっているが現状をどう受け止めているのか。

答 知事 フードビジネスなどに取り組み県民所得は着実に増加し、直近10年間における伸び率も平均を上回っている。今後は県内産業の稼ぐ力を一層強化し、経済のさらなる成長と県民所得の向上につなげていきたい。



ふくだ しんいち
福田 新一
議員
宮崎県議会自由民主党
北諸県郡選出

「宮崎カーフェリーでつなぐ婚活ツアー事業」について

問 今年度からの新規事業「宮崎カーフェリーでつなぐ婚活ツアー事業」の取組状況と実績について伺いたい。

答 福祉保健部長 本事業は、関西圏と県内の独身者が船内や県内観光地等で交流するツアーである。10月に第1回目を開催したところ、男女19名が参加し、マッチング率約9割と目標の3割を大きく上回った。今後、さらに2回の開催を予定しているが、より多くの成婚につながるよう取り組みたい。



しづかわ あおし
下沖 篤史
議員
宮崎県議会自由民主党
小林市・西諸県郡選出

全国和牛能力共進会北海道大会への意気込みについて

問 畜産情勢が厳しい中において、北海道と共にどのように挑んでいくのか意気込みを伺いたい。

答 知事 長距離輸送や暑さへの対策などの課題を克服し、生産者等の努力を成果へと確実につなげていくため、私が名誉会長を務める県推進協議会を中心に、生産者、関係団体等が「チーム宮崎」として一丸となり、これから本格化する出品対策に、更に緊張感を高めながら全力で取り組んでいく。



ふたみ やすゆき
二見 康之
議員
宮崎県議会自由民主党
都城市選出

第八次農業・農村振興長期計画(後期計画)について

問 本計画で、本県農業を支える担い手に対し、どのような方向性を示すのか伺いたい。

答 知事 各農家が思い描く将来像を実現できる施策を示すことが責務と考えている。今回、新たに「重点プロジェクト」を設け、農業支援サービス事業者育成による家族経営体の宮農継続支援、経営基盤強化に向けた農地集約・区画拡大などの生産基盤整備、スマート農業技術の導入拡大などを重点的に進めていく。



まつもと てつや
松本 哲也
議員
県民連合立憲
延岡市選出

中山間地域振興について

問 中山間地域の振興はどう取り組むのか。

答 知事 地域の方々が、「誇り」や強い意欲・結束力を持つ、地域の価値や魅力を磨き上げ、活力を生み出すことが地域の維持・活性化に資するものと認識している。今後とも、市町村と一緒に、特長を生かした地域づくりの支援や農林水産業の振興など、多様な価値を最大限に引き出し、中山間地域の振興に全力で取り組んでいく。



いわきり たつや
岩切 達哉
議員
県民連合立憲
宮崎市選出

児童虐待防止に向けた知事の思いについて

問 児童虐待件数が高止まりしていることに對し、知事の現状認識と対策を伺いたい。

答 知事 虐待は子どもの心身に深い傷を残し、成長した後も生きづらさにつながる決して許されないことであり、相談対応件数の高止まりに強い危機感を抱いている。児童相談所の増員や、警察職員、弁護士の配置など体制強化とともに、親子関係再構築支援員の配置など、虐待のない社会の実現を目指して全力で取り組む。



やまぐち としとき
山口 俊樹
議員
宮崎県議会自由民主党
宮崎市選出

子宮頸がん予防ワクチンの定期接種について

問 昨年度の実績と今年度の最新の状況とその状況に対する認識を伺いたい。

答 福祉保健部長 本県で令和6年度に初回接種を終了された方は6,284人、接種率20.8%と、全国1位の接種率である。令和7年度8月末時点では前年同期比4割弱となっている。対象者が安心して接種できるよう、有効性等の周知や接種後の症状に対応する医療体制整備などに取り組んでおり、今後も更なる接種の推進が必要と考えている。



いまむら みつあき
今村 光雄
議員
公明党宮崎県議団
都城市選出

遷延性意識障がいについて

問 介護者が亡くなった後の遷延性意識障がい当事者を支えるための仕組みの現状と県の取組について伺いたい。

答 福祉保健部長 地域全体で支える地域生活支援拠点を本年10月末時点で、16市町で整備。県としてはその整備への支援と、医療的ケアが必要な障がい者の受入れを行う事業所の開設等への補助や、サービスの提供に必要な人材の育成に取り組んでいる。



さとう まさひろ
佐藤 雅洋
議員
宮崎県議会自由民主党
西臼杵郡選出

国スポに係る天皇皇后両陛下の御視察について

問 御来県が期待される天皇皇后両陛下に、皇室ゆかりの地である、天岩戸、高千穂神社、国見ヶ丘等を御視察いただきたいがどうか。

答 宮崎国スポ・障スポ局長 昭和54年の前回宮崎国体では、昭和天皇が皇室とゆかりのある宮崎神宮等を御視察された。今回御来県いただける場合は、御覧いただく競技や御視察先について宮内庁に提案し、万全の体制でお迎えできるよう準備を進める。



ながさわ じゅんよう
重松 幸次郎
議員
公明党宮崎県議団
宮崎市選出

一ツ瀬川県民ゴルフ場の利活用について

問 県が所管している一ツ瀬川県民ゴルフ場の利用客を増やすための取組について伺いたい。

答 企業局長 本年新たに、2回目以降の利用料金割引キャンペーンや、雨の日の利用者に対して次回のプレー割引券の配布、近隣の温泉施設と連携した温泉チケットのプレゼントなどに取り組み、合わせてSNSによる情報発信の強化を図っている。



黒岩 やすお
議員
宮崎県議会自由民主党
日南市選出

救急医療の受け入れ体制について

問 県民が不安なく医療を受けられるよう、医師確保を含め、どのように取り組むのか。

答 知事 メディカルコントロール協議会において、圏域内で対応が困難な事例も含め、消防機関と医療機関の連携や救急搬送体制の強化に向けて協議を行うとともに、若手医師の養成や県外からの医師招へいなど医師確保の取組を着実に進めながら、救急医療をはじめとする医療提供体制の確保に努めていく。



山内いとく
議員
宮崎県議会自由民主党
都城市選出

県立看護大学の県内就職率向上について

問 県立看護大学の県内就職率向上にあたつての課題と、今後の取組について伺いたい。

答 福祉保健部長 地元で働く魅力や意義を学生に十分伝える等、更なる意識醸成が課題である。このため大学では、キャリア教育など魅力を伝える取組や、県内看護職者の確保という推薦入試の目的を明確化するため、今年度から名称を「みやざきの医療枠」に変更し、意義や要件を保護者にも確認する仕組みを構築するなど、新たな取組を行っている。



前屋敷恵美
議員
日本共产党宮崎県議会議員団
宮崎市選出

細島港の「特定利用港湾」受け入れ問題について

問 自衛隊の細島港利用は、平時からの訓練等で有事の利用はないとするが、他県の例で、弾薬や爆発物の運搬が想定されていた事実が判明。攻撃目標にされる危険性は免れない。特定利用港湾の受け入れは撤回すべき。

答 知事 あくまで平素の訓練等に関する取組であり、自衛隊等の優先利用や専用施設の整備を行うものではないこと、住民の安全安心や港湾の民生利用に配慮されることなどを確認したことから、「円滑な利用に関する枠組み」を確認した旨を国に回答した。

「一般質問」をサクッと動画で視聴!

議員が県政全般にわたり、事務の執行状況や将来の計画などについて質問し、活発な議論が行われています。

本誌に掲載した一般質問については、動画配信サイト YouTubeでも2分程度の動画で公開しておりますので、ぜひご覧ください。



▲YouTube

常任委員会

常任委員会は、議案などを効率よく専門的に審査するため、県の部署を5つに区分して、付託された議案や請願などを審査するほか、年間を通じて所管する行政施策についての調査等を行います。

ここでは、11月定例会での議案の審査等の要望・意見を紹介します。

総務政策常任委員会

宮崎県山村振興基本方針について

令和7年3月の山村振興法改正で、法期限が10年間延長されたことに伴い、宮崎県山村振興基本方針を改定するにあたっては、方針に掲げたことを具現化していくことが大変重要であるため、引き続き、積極的に市町村への支援を行い、広域的な連携に努めるとの要望がありました。

厚生常任委員会

病院救急車活用促進事業について

救急搬送など緊急性の高い事案に対して消防機関の救急車が適切に対応するために、比較的緊急性の高くなない転院搬送における病院救急車の活用が重要であることから、より一層の活用促進のため、医療機関への継続的な支援を行うよう要望しました。

商工建設常任委員会

国際テニス大会開催支援事業について

令和8年3月に完成予定の「ひなた TENNIS PARK MIYAZAKI」で行われる国際大会の開催を支援することになるが、大会終了後には、本県への直接的・間接的な経済効果を正確に算出し、県外からの宿泊客数も併せて公表するようとの要望がありました。

環境農林水産常任委員会

第八次宮崎県農業・農村振興長期計画(後期計画)の素案について

家族経営体や法人経営体などが協力して、長期的に地域の農業を守っていくという機運が重要であることから、計画を策定するにあたっては、将来像やメッセージ性を明確にするようとの意見がありました。

文教警察企業常任委員会

特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺の現状と被害防止対策について

特殊詐欺等の被害防止対策で成果が上がっている取組みはあるものの、特殊詐欺の手口は巧妙化しているため、撃退力向上対策、看破対策、未然防止対策などの被害防止対策について、これまで以上に力をいれるようとの意見がありました。

議長定例記者会見を開催しました

県議会では、毎定例会後に正副議長による記者会見を行っています。

記者会見では外山衛議長が定例会を終えての所感を述べたほか、国の総合経済対策を受けた補正予算編成への評価や県立病院の経営等について、質疑応答が行われました。

県議会ホームページで概要を掲載しておりますので、是非ご覧ください。



特別委員会

特別委員会は、県政の重要課題の解決に向けた提言を行うため、県の関係部局及び関係団体等からの説明の聴取や現地調査等を行います。

11月定例会では下記の調査を行ったほか、2月定例会で行う執行部への提言に向けた協議等を行いました。

南海トラフ対策特別委員会

陸上自衛隊都城駐屯地第43普通科連隊長兼駐屯地司令の矢羽田峰志氏を参考人として招致し、南海トラフ地震発災時の支援体制について意見聴取するとともに、県当局から、津波浸水想定の更新に関することや災害時要配慮者の避難対策、学校施設の整備状況等について、説明を受け質疑を行いました。



外国人材確保・雇用対策特別委員会

東洋ワーク(株)から外国人材の活用と地域共生について、また、県当局から、みやざき外国人サポートセンターの運営や外国人患者受入れ環境整備事業、帰国・外国人児童生徒に対する学習支援事業等について、説明を受け質疑を行いました。



宮崎大学との共同授業を実施しました

大学生に政治や県議会への関心を高めてもらうため、令和7年12月17日に、県議会と宮崎大学との共同授業を実施しました。

山口俊樹議員、黒岩保雄議員、永山敏郎議員が講師を務め、「政治のチカラで社会を変える」をテーマに、約90名の学生が講師ごとの3班に分かれ、宮崎県の抱える課題や解決策等について意見交換を行いました。最後に全体で各班から意見交換の内容や感想を発表しました。



避難訓練を実施しました

令和7年12月3日の本会議終了後に、議員等が参加して、日向灘を震源地とする震度7を想定した避難訓練を実施しました。

訓練では、地震時の身の守り方や避難経路の確認に加え、議案の審議等が未了の状態にならないようするため、会期延長の手続きなど地震発生時及び地震発生直後(初動期)の議会運営の確認等を行いました。



■県議会の本会議・委員会を傍聴することができます。

本会議の傍聴(県議会事務局 総務課 TEL.0985-26-7215)

本会議を傍聴するには、傍聴券が必要です。傍聴券は、本会議の当日午前9時30分から、県庁2号館入口の傍聴受付で先着60名に交付することとしています。なお、午前9時30分までに上限数を超えている場合は、抽選となります。

また、傍聴控室でのモニター視聴も可能です。

委員会の傍聴(常任委員会:議事課 TEL.0985-26-7216 / 特別委員会:政策調査課 TEL.0985-26-7217)

委員長の許可を得ることで傍聴することができます。定員は各委員会とも先着10名です。委員会の当日午前9時30分から、議会棟2階正面玄関の議会受付でお申し込みください。

■県政に対する要望や意見を提出することができます。

県民の皆様の県政に対する要望や意見を請願として県議会に提出することができます(請願には、1人以上の紹介議員の署名または記名押印が必要です)。採択された請願は、県の行政の中に取り入れられるように知事に送付したり、国に対して意見書を提出します。

【請願に関するお問い合わせ】
県議会事務局議事課
TEL.0985-26-7216

令和8年2月定例会

2月定例会は、2月20日(金)から3月19日(木)までの日程で開催される予定です。



▲県議会HP



▲キッズページ



▲議会中継



▲YouTube



▲Facebook



▲X(旧Twitter)